

二液性硬化型可塑性「スローアクト」について

1. 概要

推進工法の技術革新により長距離施工や急曲線施工が可能になり、また、分割管の開発によって大口径推進工法が適用されるようになりましたが、大口径管推進では従来の小口径管推進に比べて外周ボイドの容積の増大による施工中の管外周面における抵抗の軽減化や、地山の崩落による陥没トラブルを防止することがより重要となります。

「スローアクト」はこのような問題に対応する為に推進施工中は管周ボイドの容積を保持しつつ推進力低減滑材として作用し、施工後は地山強度を有する裏込充填材として機能する新タイプの裏込兼用滑材です。

また、六価クロム溶出抑制対策として、セメント量を抑えた配合設計を行った上に、特殊混和材を添加してより高レベルの六価クロム溶出抑制対応商品としています。

2. 特長

特殊珪酸塩 A 材とセメント系 B 材の混合により瞬時に固化して管周ボイドに注入される為、

- ・管周ボイドへの密充填性に優れている
- ・地山への浸透を抑制する
- ・地下水の影響を抑制する
- ・土被り圧を保持する等の機能を有します。

3. 既存可塑性滑材との比較

材料名	テールボイド保持力	施工数	裏込密充填度
スローアクト	強い	一工程	良い
既存・滑材+裏込材型	弱い	二工程	注入不良の可能性あり
既存・一液性遅硬化型	弱い	一工程	注入不良の可能性あり

4. 用途

上記特長を発揮できる工事としては

- ①大中口径管推進工法
- ②低土被り工事や鉄道、軌道横断推進など地盤の緩み要求精度が厳しい工事があげられます。

5. 実績

2009年2月に熊本市下水道築造工事（800φ、200m）に採用され良好な結果を得ました。現在、この商品のメリットを多くの機会を捉えてアピールしております。

6. その他

共同研究のパートナーである九州大学・地球資源工学研究院と共同特許申請中です。

以上

【お問い合わせ先】 三協マテリアル株式会社 <http://www.sankyo-m.jp>
〒810-0004
福岡県福岡市中央区渡辺通 4-2-25 福光ビル 2F
TEL 092-736-6614 FAX 092-736-6624